



北中会だより 第4号

令和6年 7月吉日

北中会会長 堀川 悠里

暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

7月1日より、テトラパック及びインクカートリッジ・トナーの回収を開始しております。

すでにたくさんの方々にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。

引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

北中会一同



《校長先生より》

暑さが厳しくなってきました。学校では毎日教頭先生が暑さ指数を測定してくれています。気温と湿度の総合的な数値が基準値を超えた段階で、野外での活動中止という形をとり、熱中症予防に努めております。その中でも水泳学習が行われておりますが、他県では水難事故も起きているようですので、担任以外の人員を配置する等の対策をとりながら、安全に配慮していきたいと思います。

月末には林間学校がありますので、それに向けて5年生、職員一同で準備を進めております。

また、子どもたちが教室や校内で怪我をしないように、各学級で話し合い、安全宣言という文書を教室に貼っておりますので、機会がありましたら、ご確認いただければと思います。

今学期も残り少なくなりましたが、引き続き子どもたちが安全で安心して生活できるよう見守ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



《教頭先生より》

現在は with コロナ、アフターコロナということで、再び会議等で皆さんと直接顔を合わせる機会が増え、嬉しく思っております。

今後も、子どもたちの笑顔のために職員一同頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。



《北中会会長より》

北中小の保護者の皆様、日々北中会にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

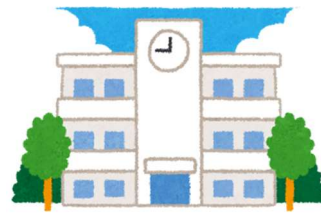
夏本番を迎え、子どもたちのエネルギーが溢れる季節となりました。1学期も残すところあとわずかとなりますが、今学期も学校や学級の教育活動へのご協力をありがとうございました。

夏休みに入るにあたり、子どもたちが安全・健康に配慮し、計画的に過ごすことができるよう、ご家庭でしっかりとお話していただければと思います。

2学期も引き続き、よろしくお願いいたします。

北中会会長の活動報告

所沢市人権教育推進協議会/所沢市教育委員会 主催
家庭教育学級人権教育合同講座出席



6/25 富岡公民館 ～私が出会った外国人～

子供から大人まで、様々な理由から日本で暮らしている、幅広い層の外国人の実情を教えてくださいました。

接し方を学び、外国人への思いやりが育まれるように、人権の大切さについて学びました。

6/28 小手指公民館 ～多様性への招待～

現代の多様化した教育問題を考えるにあたり必要不可欠である、ジェンダー、セクシュアリティに関する基礎知識や、様々な問題を教えてくださいました。当事者の苦悩や葛藤を知るとともに、教育の場や家庭でできる周囲への配慮などについて学びました。

7/5 松井公民館 ～障がいのある人もない人も共に生きる～

全ての人々が障がいの有無によって分け隔てられる事なく、お互いの人格や個性を尊重し合いながら、共に安心して暮らせる社会になるよう条例が施行された事や、ささいな事でも差別に繋がってしまう危険がある事を学びました。



今後も、様々な活動を通して学んだ事を、
皆様と共有させていただければと思います！！